



旧脇野沢庁舎

第14号

- 議会の新型コロナウイルス感染症対策 …… P 2
- 第156～158回臨時会 …… P 3
- 第244回定例会 …… P 6
- 審議結果および賛否一覧 …… P 8
- 使用済燃料中間貯蔵施設
新税調査検討特別委員会
- 一般質問 …… P 9
- お知らせ …… P12

令和2年7月27日発行

脇野沢庁舎

むつ市議会では、このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応として「国内における重大な感染症の拡大状況下におけるむつ市議会の運営方針」を策定しました。

感染リスクの低減が主な内容となりますが、その中でも項目 11、12 により会期日程を通常と比べ短縮（6 月定例会では 14 日短縮）できる事が大きなポイントとなります。これは、議場に集まる機会をなるべく少なくするとともに、新型コロナウイルス感染症対策に係る市の緊急対応事務を優先し、市民のみなさまへ給付金等の支援を一日でも早く届けて欲しいという考えからです。

なお、運営方針については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によって見直していく予定です。

国内における重大な感染症の拡大状況下におけるむつ市議会の運営方針

令和 2 年 4 月 2 7 日 決 定
令和 2 年 5 月 2 5 日 一部改正

国内において新型インフルエンザ等対策特別措置法第 3 2 条第 1 項に基づく新型インフルエンザ等緊急事態宣言がなされた後、その措置を実施する期間が終了し、一定期間が経過するまでの間、下記の対策を講じた状態でむつ市議会を運営するものとする。

記

1. 議席の間隔を確保するため、必要に応じて空席を利用した議席の変更を行う。
2. 会議規則第 2 7 条及び第 7 5 条の規定により議場の出入口を閉鎖する場合を除き、必要に応じて議場を開放した状態で会議を開くものとする。
3. 理事者側席の過密状況を解消する観点から、出席範囲を限定することを依頼するほか、答弁については会議規則第 6 7 条に基づく答弁書の配布を積極的に活用することとする。
4. マイクの使用に伴う接触感染を避けるため、演壇及び再質問席を使用せず、任意のマスクを着用の上、全て自席での発言とする。
5. 一般の傍聴人の間隔を確保するため、傍聴の自粛を求めるほか、一般の傍聴人を最大 1 2 人に制限し、一般の傍聴席の一部を使用禁止とする。なお、市内において感染者が発生した場合には、当分の間、報道関係者にのみ傍聴を許可することとする。
6. 報道関係者席の間隔を確保するため、必要に応じて可動機により拡張する。
7. 出席対象者の行動歴の把握に可能な限り努め、会議当日の検温等により当該感染症の感染が強く疑われる出席者に対しては、当分の間、会議への出席自粛を強く要請する。
8. 円滑な議事進行を促進するため、発言は十分な事前準備の基で簡潔に行うほか、会議規則第 5 6 条及び第 1 5 3 条の規定を厳に遵守する。
9. 各種委員会等の運営についても、出席者の間隔の確保等の観点から、可能な限り大会議室を使用することとする。
10. FM 放送による会議音声の聴取者に対し便宜を図るため、議案等の会議資料（ただし個人が特定されうる情報を除く）を開会前にインターネットで公開する。
11. 議会運営委員会申し合わせ事項の規定にかかわらず、一般質問は会派ごとに行い、質問時間は「その会派に所属する議員数に 1 5 分を乗じた時間（ただし、会派に所属する議員数が 4 人以上の場合は 6 0 分）以内」とする。なお、会派内における調整により通告内容の重複を避けるほか、会派の代表者は所属する議員について、通告書を取りまとめの上、提出するものとする。また、会派に所属しない議員については、個人ごとに行い、質問時間は「1 5 分以内」とする。
12. 緊急性の高い議案の審議を迅速に行う観点から、慣例によらず会議規則第 3 8 条第 2 項の規定による委員会付託の省略を積極的に検討するものとする。

以上

第156回臨時会

令和2年3月27日

むつ市議会第156回臨時会が、去る3月27日に開かれました。今臨時会では前定例会から継続審査となっていた議案1件の審議のほか、議員提出議案1件および報告3件が上程され、審議の結果、それぞれ可決・承認されました。

主な議案の説明・質疑

【議案第26号】むつ市使用済燃料税条例

前定例会で使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会に付託され、継続審査となっていたが、委員会審査が終了し、委員長報告がなされたことから本会議で審議されたもの。

委員長報告では、委員会付託した審査の結果について、賛成多数で可決すべきものと決定。また、本議案に対し、「第12条に規定されている減免措置の実際の運用にあたっては、事業者の経営状況の正確な把握に努め、過重な負担となることのないよう、最大限真摯に対応することを要望する」旨の附帯決議案が提出され、賛成多数で可決されたとの報告があった。

【報告第1号】専決処分した事項の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）

本年2月12日に発生した自動車損傷事故について、和解し、損害賠償の額を定めたもの。

【報告第2号】専決処分した事項の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）

本年1月20日に発生した自動車損傷事故について、和解し、損害賠償の額を定めたもの。

【報告第3号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（令和元年度むつ市一般会計補正予算）

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に要する経費の予算措置に急を要したため、関係予算を専決処分したもの。（800万円の増額補正）

◎歳入

保育対策総合支援事業費補助金(国庫支出金) 800万円

◎歳出

むつ市保育対策総合支援事業費補助金 800万円

○質疑 保育園等の新型コロナウイルス感染症拡大を防止するための補助金の分配方法について、園児の人数に関わらず一律に分配したのはなぜか。

▼答弁 国の補助基準額が1施設あたり50万円としていたことから、市も国と同様に1施設50万円とした。

【議員提出議案第1号】「議案第26号 むつ市使用済燃料税条例」に対する附帯決議

むつ市使用済燃料税条例第12条に規定されている減免措置の実際の運用にあたっては、事業者の経営状況の正確な把握に努め、過重な負担となることのないよう、最大限真摯に対応することを要望するためのもの。

討論

次の2議案に対し討論がありました。

○議案第26号 むつ市使用済燃料税条例 (反対討論1、賛成討論2)

○議員提出議案第1号 「議案第26号 むつ市使用済燃料税条例」に対する附帯決議 (反対討論1)

議案	議案の名称	議決結果	新風むつ			市誠クラブ			自民クラブ			未来への轍			公明・自由		会派に属しない議員						
			齊藤孝昭	山本留義	富岡幸夫	佐賀英生	東健而	野中貴健	浅利竹二郎	佐々木肇	大瀧次男	濱田栄子	佐藤広政	原田敏匡	岡崎健吾	佐々木隆徳		富岡直哉	村中浩明	鎌田ちよ子	白井二郎	住吉年広	佐藤祥武
26	むつ市使用済燃料税条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●

議案	議員提出議案の名称	結果	新風むつ	市誠クラブ	自民クラブ	未来への轍	公明・自由	会派に属しない議員		
1	「議案第26号 むつ市使用済燃料税条例」に対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	●	●	●

報告	報告の名称	結果	新風むつ	市誠クラブ	自民クラブ	未来への轍	公明・自由	会派に属しない議員		
3	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(令和元年度むつ市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○
1	専決処分した事項の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)	報告のみ ※報告のみの案件は、市当局から報告を受けるもので賛否を明らかにするものではありません。								
2	専決処分した事項の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)									

※議決日は3月27日
 ※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長(大瀧次男)は採決に加わらない

第157回臨時会

令和2年4月30日

むつ市議会第157回臨時会が、去る4月30日に開かれました。今臨時会では議員提出議案を含む3議案が上程され、審議の結果、全ての議案が可決されました。

主な議案の説明・質疑

【議案第28号】令和2年度むつ市一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策に係るもの。(56億3000万円の増額補正)

○歳入

特別定額給付金給付事業費補助金(国庫支出金) 56億3000万円

○歳出

特別定額給付金給付事業費 56億3000万円

○質疑 諸事情により現住所に居住されない方の取扱いはどのようにするのか。

▼答弁 制度上は4月27日の現住所に送られることになるが、個々の事情に配慮し対応していく。

○質疑 口座のない方はどのように対応するのか。また代理人による申請はできるのか。

第157臨時会

主な議案の内容についての説明と、その議案に対する質疑と答弁等について紹介します。

▼答弁 現金給付ができるような手続きを考慮するが、5月下旬以降の支給になるものと見込んでいます。また、代理による申請については、法定代理人や家族が行なうことは差し支えないと認識している。

○質疑 単身世帯の高齢者に対し、民生委員や町内会長が申請を協力できる体制を構築できないか。

▼答弁 給付金の性質上、最初からそのような体制を構築できないため、それぞれ家族での助け合いや地域での助け合いが非常に重要になってくる。

○質疑 給付日の通知はあるのか。また郵送や確認作業に要する手数料等の予算は。

▼答弁 受付後2週間程度での振り込みとなるが、ATMに殺到する可能性があり感染症防止の観点からも、また犯罪防止の観点からもふさわしくないため、通知は行なわない。また、郵送料や人件費を含めすべて国の負担となり、今回の補正予算とは別に専決処分することを考えている。

【議員提出議案第2号】むつ市議会議員の期末手当の額の特例に関する条例
新型コロナウイルス感染症対策として市が実施する経済対策および感染症予防対策等に関する財政対応をかんがみ、議員の期末手当をその対応の一助とすることを目的に、6月の期末手当額を15%減額して支給するためのもの。

【議員提出議案第3号】新型コロナウイルス感染症感染拡大に関する意見書
感染の爆発的な拡大と重症化の予防に必要な措置を講じ、早期に事態を収束させるとともに、厳しい環境にあっても国民生活の安定を確保するため、次の事項について、迅速に取り組むよう国に要望するもの。

1. 厳しい経済情勢に鑑み、まずは対応策の円滑な実施に万全を期すとともに、資金繰り対策にとどまらず、経済活動が縮小し大幅な需要不足が発生していることを踏まえ、思い切った規模の経済対策を早急に取りまとめ、実行すること。その際、地方

の中小・小規模事業者や個人事業主に対しては、きめ細かく、大胆で、真に実効性のある対策とすること。さらに観光業については、時期を見極め、国を挙げての国内外へのプロモーションや各種割引制度を活用した誘客促進支援を実施すること。

2. 短時間で検査の実施が可能な簡易検査機器の早期実用化や民間検査機関の実施能力の向上により、必要な検査の円滑な実施体制を構築し、患者の早期診断、重症化予防に繋げることを、併せて、緊急時に備え、各医療機関における必要な病床確保、資機材整備やその体制を支援すること。また、医療崩壊を起こすことなく、全ての患者に適切な医療を提供することができるよう万全を期すこと。

議案	議案の名称	議決結果	新風むつ			市誠クラブ			自民クラブ			未来への轍			公明・自由		会派に属しない議員							
			齊藤孝昭	山本留義	富岡幸夫	佐賀英生	東健而	野中貴健	浅利竹二郎	佐々木肇	大瀧次男	濱田栄子	佐藤広政	原田敏匡	岡崎健吾	佐々木隆徳	富岡直哉	村中浩明	鎌田ちよ子	住吉年広	佐藤祥子	工藤弘樹	杉浦弘樹	
28	令和2年度むつ市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案	議員提出議案の名称	結果	新風むつ	市誠クラブ	自民クラブ	未来への轍	公明・自由	会派に属しない議員
2	むつ市議会議員の期末手当の額の特例に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○
3	新型コロナウイルス感染症感染拡大に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○

※議決日はの4月30日

※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長(大瀧次男)は採決に加わらない

第158回臨時会

令和2年5月15日

むつ市議会第158回臨時会が、去る5月15日に開かれました。今臨時会では3議案が上程され、審議の結果、全ての議案が可決されました。

主な議案の 説明・質疑

【議案第29号】むつ市長の期末手当の特例に関する条例

本年6月における市長の期末手当を支給しないこととするためのもの。

○質疑 議案が可決することによって、特別職または市の職員に与える影響は。

▼答弁 今回の私自身のボーナスカットは、一政治家としての自身の判断であり、職員におよぼすものではない。

【議案第30号】むつ市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者等に対し、徴収猶予の特例措置を講じる等のためのもの。

【議案第31号】令和2年度むつ市一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策に係るもの。(4億6611万6000円の増額補正)

◎歳入の主なもの

新型コロナウイルス感染症対応

地方創生臨時交付金

(国庫支出金)

2億6821万4000円

子育て世帯への臨時特別給付金

給付事業費補助金

(国庫支出金)

6750万円

◎歳出の主なもの

緊急支援給付金事業費

3億円

子育て世帯への臨時特別給付金

事業費

7255万5000円

マスク配布事業費

2596万1000円



マスク配布事業により配布された布製マスク



むつ市議会では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、隣の席との間を空けるなどの対策を行わない会議を開催しています ※詳しくは2ページをご覧ください

○質疑 緊急支援対策の支給の対象者、手続きの方法、完了までの流れは。

▼答弁 児童手当を受給する世帯に対し、手続きは登録済みの児童手当情報を利用するため、申請は不要となる。

緊急支援給付金の支給対象者は飲食業、宿泊業、道路旅客運送業、飲食小売業、食料品製造業、食料品卸売業、理美容業の7業種で、手続きは6月30日までに郵送で申請していただく。(※注 議会だより発行日の7月27日時点で対象業種は14業種に拡大され、申請期限は7月31日までに延長されています) マスク配布事業については、市民1人1人に1枚の布製マスクを配布するもので、5月下旬から郵送する。

議案	議案の名称	議決結果	新風むつ			市誠クラブ			自民クラブ				未来への轍			公明・自由			会派に属しない議員						
			齊藤孝昭	山本留義	富岡幸夫	佐賀英生	東健而	野中貴健	浅利竹二郎	佐々木肇	大瀧次男	濱田栄子	佐藤広政	原田敏匡	岡崎健吾	佐々木隆徳	富岡直哉	村中浩明	鎌田ちよ子	白井二郎	住吉年広	佐藤武	工藤祥子	杉浦弘樹	
29	むつ市長の期末手当の特例に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	むつ市税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	令和2年度むつ市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議決日は5月15日

※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長(犬瀧次男)は採決に加わらない

第244回定例会

令和2年6月10日～19日

むつ市議会第244回定例会が、去る6月10日から19日までの10日間の会期で開かれました。今定例会には36議案・12報告が上程され、審議の結果それぞれ可決・同意・承認されました。なお、今定例会は新型コロナウイルス感染症対策のため、全ての議案等について委員会付託を省略するなど、会期を短縮して行なわれました。

主な議案の説明・質疑

【議案第32号】むつ市育英基金の特例に関する条例

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う経済活動への影響により、支援が必要な学生等に対する学資金または生活資金の支援事業に係る財源として、むつ市育英基金の一部を活用するため、基金の特例を定めるもの。

○質疑 育英基金の状況はどうなっているか。

▼答弁 基金は約1億8000万円あり、1億円を取り崩すが、ここ数年奨学生の募集人員に達していないので問題はない。

【議案第33号】むつ市学生等緊急支援金の給付又は貸与に関する条例

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う経済活動への影響にかんがみ、本市に居住する者の子弟で高等学校またはそれと同等以上の学校に修学している者に対し、支援金を給付または貸与することで、安心して生活しつつ、将来の目標に向かい学業に専念できる環境を提供するためのもの。

【議案第34号】むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免の実施に係る要件等を規定するためのもの。

【議案第35号】むつ市介護保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免の実施に係る要件等を規定するためのもの。

【議案第36号】令和2年度むつ市一般会計補正予算

(5億4421万6000円の増額補正)

◎歳入の主なもの

公立学校情報機器整備費補助金

(小、中学校) (国庫支出金)

1億1929万1000円

公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金

(小、中学校) (国庫支出金)

9139万9000円

新型コロナウイルス感染症対応地域経済対策事業費補助金

3500万円

育英基金繰入金

9948万円

財政調整基金繰入金

1億6004万1000円

◎歳出の主なもの

飲食店家賃補助事業費

4530万円

宿泊業支援事業費

6540万円

非正規雇用労働者支援事業費

6017万円

「むつ市のうまい!」在送り事業費

2469万7000円

プレミアム付商品券事業費

2億2500万円

道路整備事業費

▲4097万6000円

GIGAスクール端末整備事業費(小、中学校)

1億6091万3000円

GIGAスクールネットワーク整備事業費(小、中学校)

2億 346万5000円

下北医療センター負担金

▲1億円

【議案第37号】令和2年度むつ市水道事業会計補正予算

新型コロナウイルス感染症の影響にかんがみ、水道契約をしている世帯、事業所等の水道基本料金の2カ月分を無料とすることに伴い補正するもので、収益的収入1億円を減額するもの。

【議案第38号】むつ市手数料条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、個人番号の通知カードが廃止されたことに伴い、当該通知カードの再交付手数料を廃止するためのもの。

【議案第39号】むつ市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例
ひとり親家庭等の児童に係る医療費について、給付方法を償還払いから現物給付に改めるほか、所要の条文整備をするためのもの。

【議案第40号】むつ市地方卸売市場大畑町魚市場条例の一部を改正する条例
卸売市場法の一部改正に伴い、大畑町魚市場において卸売業務を行うことの承認、売買取引の原則および条件の公表等について規定するほか、所要の条文整備をするためのもの。

【議案第41号】むつ市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例
本年8月31日をもってむつ市勤労青少年ホームを廃止するためのもの。

【議案第42号】工事請負契約について
むつ運動公園陸上競技場第二種公認更新工事に係る工事請負契約を締結するためのもの。

【議案第43号】工事請負契約について
大畑庁舎移転事業旧大畑庁舎外解体工事に係る工事請負契約を締結するためのもの。

【議案第44号】財産の取得について
むつ市役所本庁舎配備の除雪ドーザを、老朽化に伴い更新するためのもの。

【議案第45号】財産の取得について
小形ロータリ除雪車を、むつ市役所本庁舎および大畑庁舎に配備するためのもの。

【議案第46号】財産の取得について

むつ市消防団の防火衣等装備一式を、老朽化に伴い更新するためのもの。

【議案第47号】町の区域の変更について

農林水産省が県に譲与および売却をすする国有林地をむつ市大畑町二階滝に編入するためのもの。

【議案第48号から66号まで】むつ市農業委員会委員に任命する者につき同意を求めることについて

むつ市農業委員会の委員の任期が本年7月14日をもって満了することに伴うもの。

【議案第67号】工事請負契約について

むつ市釜臥山スキー場第1スキーリフト架替工事に係る工事請負契約を締結するためのもの。

【報告第4号】令和元年度むつ市一般会計継続費繰越計算書（通次繰越額10億7096万2750円）

・事業名：（仮称）田名部まちなか団地整備事業、むつ市総合アリーナ整備事業

【報告第5号】令和元年度むつ市一般会計繰越明許費繰越計算書（繰越額2億8850万3800円）

・事業名：地域密着型サービス等提供施設整備費補助金、むつ市民間保育所施設整備費補助金、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金、林道橋長寿命化対策事業、むつ地区水産物供給基盤機能保全事業、むつ地区海岸堤防等老朽化対策事業、大湊地区居住誘導区域整備事業

【報告第6号】令和元年度むつ市一般会計事故繰越し繰越計算書（繰越額1億1127万3413円）

・事業名：横迎町中央2号線整備事業、重要文化財旧大湊水源地水道施設修理事業

【報告第7号】令和元年度むつ市水道事業会計継続費繰越計算書（通次繰越額1921万4798円）

・事業名：水道管路緊急改善事業、水道施設整備事業

【報告第8号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市税条例等の一部を改正する条例）

地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税における非課税の範囲に係る改正等をしたもの。

【報告第9号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税に係る課税限度額の引上げおよび低所得者に対する軽減措置の拡充をしたもの。

【報告第10号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例）

地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、固定資産税の課税免除及び不均一課税に係る適用期限を延長したもの。

【報告第11号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（令和元年度むつ市一般会計補正予算）

事業費の確定及び決算見込みにより、10億209万3000円を減額補正したもの。

【報告第12号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市介護保険条例の一部を改正する条例）

介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得の第1号被保険者の介護保険料について、軽減措置の拡充をしたもの。

【報告第13号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（令和2年度むつ市一般会計補正予算）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内の中小企業者に対し事業継続に必要な資金繰りを速やかに支援するため、1139万1000円を増額補正したもの。

【報告第14号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市職員の特殊勤務手当の特例に関する条例）

新型コロナウイルス感染症拡大の状況にかんがみ、庁舎内で感染者が発生した場合における庁舎内の消毒作業を実施する職員の特殊勤務手当の特例を定めたもの。

【報告第15号】専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（令和2年度むつ市一般会計補正予算）

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策である特別定額給付金事業を速やかに実施するため、その事務に要する経費5350万円を増額補正したもの。

全国市議会議長会永年表彰

5月27日に開催された、全国市議会議長会第96回定期総会において、白井二郎議員および富岡幸夫議員が議員在職20年以上による特別表彰を受賞し、今定例会閉会日6月19日の本会議冒頭に、議長から表彰状の伝達が行なわれました。



白井二郎議員による受賞者代表あいさつ

第244回定例会審議結果・賛否一覧表

【全会一致で可決、同意した議案】

議案	議案の名称	議決結果
32	むつ市育英基金の特例に関する条例	可決
33	むつ市学生等緊急支援金の給付又は貸与に関する条例	可決
34	むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決
35	むつ市介護保険条例の一部を改正する条例	可決
36	令和2年度むつ市一般会計補正予算	可決
37	令和2年度むつ市水道事業会計補正予算	可決
38	むつ市手数料条例の一部を改正する条例	可決
39	むつ市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例	可決
40	むつ市地方卸売市場大畑町魚市場条例の一部を改正する条例	可決
41	むつ市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例	可決
42	工事請負契約について（むつ運動公園陸上競技場第二種公認更新工事に係る工事請負契約を締結するためのもの）	可決
43	工事請負契約について（旧大畑庁舎外解体工事に係る工事請負契約を締結するためのもの）	可決
44	財産の取得について（むつ市役所本庁舎配備の除雪ドーザを、老朽化に伴い更新するためのもの）	可決
45	財産の取得について（小形ロータリ除雪車を、むつ市役所本庁舎及び大畑庁舎に配備するためのもの）	可決
46	財産の取得について（むつ市消防団の防火衣等装備一式を、老朽化に伴い更新するためのもの）	可決
47	町の区域の変更について	可決
48	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（柴田峯生氏）	同意
49	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（小林義顯氏）	同意

【全会一致で承認された報告】

報告	報告の名称	議決結果
8	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市税条例等の一部を改正する条例）	承認
9	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認
10	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例）	承認
11	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（令和元年度むつ市一般会計補正予算）	承認

議案	議案の名称	議決結果
50	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（立花順一氏）	同意
51	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（四ツ谷末藏氏）	同意
52	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（村口利光氏）	同意
53	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（杉山重一氏）	同意
54	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（柏谷均氏）	同意
55	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（林忠久氏）	同意
56	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（齊藤榮佐男氏）	同意
57	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（坂本正一氏）	同意
58	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（畑中光政氏）	同意
59	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（立花幸雄氏）	同意
60	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（鴨田輝雄氏）	同意
61	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（水戸隆聖氏）	同意
62	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（嶋影秀子氏）	同意
63	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（中嶋寿樹氏）	同意
64	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（工藤輝雄氏）	同意
65	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（蛭名修一氏）	同意
66	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（新堂真氏）	同意
67	工事請負契約について（むつ市釜臥山スキー場第1スキーリフト架替工事に係る工事請負契約を締結するためのもの）	可決

4	令和元年度むつ市一般会計継続費繰越計算書
5	令和元年度むつ市一般会計繰越明許費繰越計算書
6	令和元年度むつ市一般会計事故繰越し繰越計算書
7	令和元年度むつ市水道事業会計継続費繰越計算書

報告	報告の名称	議決結果
12	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市介護保険条例の一部を改正する条例）	承認
13	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（令和2年度むつ市一般会計補正予算）	承認
14	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市職員の特殊勤務手当の特例に関する条例）	承認
15	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（令和2年度むつ市一般会計補正予算）	承認

報告のみ

※報告のみの案件は、市当局から報告を受けるもので賛否を明らかにするものではありません。

〔使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会〕

定例会閉会後に開催された第5回目となる審査では、むつ市使用済燃料税条例が可決された第156回臨時会（※詳しくは3ページをご覧ください）以降の市の新税に関する動きについて報告され、質疑応答を行ないました。

○審査の概要

報告では主に、特定納税義務者であるリサイクル燃料貯蔵株式会社との課税に係る減免措置に向けた協議の状況についての説明があり、税条例に関するリサイクル燃料貯蔵株式会社の意見についての論点に対する市の見解を説明するなど、条例可決後から現在までに6回の協議を実施した。今後については、リサイクル燃料貯蔵株式会社との減免措置に向けた協議を8月を目標に合意した後、減免に関する特例条例を議会に提案し、議決された場合には総務省に対して地方税法に基づく大臣同意協議を行ないたいと考えているとの報告がありました。

これに対し委員からは、財政需要や青森県との関係性等に関するリサイクル燃料貯蔵株式会社の考え方の所感について等の質疑がありました。

新
税
特
別
委
員
会
議
案
賛
否
一
覧
表

今定例会で審議された議案の議決結果・賛否の一覧および特別委員会の活動をご紹介します。

ここが聞きたい！

一般質問

市民の要望を市政に反映させるための一般質問。

各種の行政課題を取り上げて9人の議員が活発な論戦を展開しました。

今回の6月定例会での一般質問は、「国内における重大な感染症の拡大状況下におけるむつ市議会の運営方針」に基づき、会派単位で時間制限を設定しました。

また、新型コロナウイルス感染症に関する質問については、なるべく行政報告および議案（補正予算）質疑で行なうこととするとともに、緊急性が少ない質問については9月以降の定例会で実施するよう会派代表者会議および議会運営委員会で話し合わせ、各議員が協力していくことを確認し、「新風むつ」、「未来への轍」の両会派は行政報告および議案質疑に発言を集中し、一般質問を辞退しました。



市誠クラブ
佐賀英生

問 L G B T（性的少数者）に対する市長の見解と、職員採用およびL G B T者に対する人権侵害について。

答 L G B Tの方をはじめ、社会的少数者の方々については、差別や偏見、誤解により、人権に対する問題が生じている事も認識している。私としては、個性や多様性が認められ、一人ひとりが尊重され、自らの意思と選択に基づいて、人権が擁護されるむつ市となることが理想だ。

職員の採用については、成績優秀者を上位順に採用しているもので、その他の理由において差別的な扱いをすることはない。人権侵害については、個人の特定につながる恐れがあるので答えることはできないが、青森地方法務局管内の公表では、2455件で、L G B Tに関する相談は1件となっている。

※L G B Tとは、同性愛者および両性愛者で、心と身体が性的に自分の性的意思とは違う人を指す。L・・・女性愛者、G・・・男性愛者、B・・・両性愛者、T・・・性の心と身体が一致しない方



市誠クラブ
東健而

問 アフターコロナ対策について
1. 縮小する経済対策について、
2. 緊急雇用対策について、
3. サプライチェーンに関わる国内に回帰する企業の誘致について、
4. 公共事業の発注状況は。

答 国は緊急事態宣言解除で3つの密を回避する感染拡大を予防する新しい生活様式を社会全体に定着させていく必要を示した。当市としても新しいスタイルの経済活動を生み出すことが重要であり、経済活動の再開に際しては市民の安全安心の確保が最も重要と認識している。また、色々な事業を通じて、新しい経済活動へ移行する事業者への支援を行なうことで感染症に負けない経済活動を目指していく。今後の経済対策についても、第2波第3波の備えを含めた包括的な対策を検討していきたい。企業誘致については、まず地元企業の事業継続に力を注ぎ、一緒に難局を乗り越えることが地域の経済の発展に繋がると確信している。その上で、地域の特性を活かした方針の下に進め、国内へ生産拠点を移転する企業についてもアプローチしていきたい。公共事業については、進捗率は55%で滞りなく進捗している。

一般質問

一般質問の内容を一部要約して紹介します。



無会派
杉浦弘樹

問 新型コロナウイルス感染症に伴う経済対策について、現在むつ市で進めている緊急経済対策13事業のうちの1つである、7業種への緊急支援給付金ですが、むつ市の基幹産業でもある一次産業が今回給付金の対象業種にならなかったが、市では現在一次産業の影響について、どこまで把握しているのかお聞きしたい。

答 水産業については、5月の単価を今年と昨年と比較すると、単価が上がっている魚種もあるが、全体では昨年の8割程度になっていると捉えている。農業は、夏秋イチゴの荷受け開始が昨年は5月16日から、本年は5月30日からの開始となり、2週間の遅れが生じている。畜産業は、5月の平均単価を今年と昨年と比較すると、昨年の76%になっている。林業は、コロナ以前は、生産したものを随時出荷していたが、木材加工施設が3月から現在まで受入れを制限しており、昨年の2割程度の出荷となっている。

要望 水産業に関しては、水揚げ、単価とも減少しているものも多いため、今後は一次産業の経済支援もしていただきたい。



無会派
工藤祥子

問 第二次補正予算で地方創生臨時交付金が増額された。コロナ禍の影響は一部の事業者だけでなく予想を超えて広がっている。7業種だけへの給付と業種別で線引きするのではなく、八戸市のように昨年に比べ、今年度中の2割、3割等以上の所得減に陥った全業種に広げるべき。

答 4月に実施した市独自アンケートで特に大きな影響を受けている事業者の事業維持を守ることが市内経済の回復に効果的に寄与すると判断した。今後は国・県の支援制度を市民に周知するとともに、市の緊急経済対策を迅速に完了させ、その効果を見極めつつ、第2波、第3波への備えを含めた包括的な対策を検討する。

問 主に住民税非課税世帯が利用している就学援助制度について、コロナ禍の影響で直近の家計が急変した方に年度途中でも速やかに認定し、援助を発表する市町村が出てきている。弘前市のように広く保護者に周知すべき。

答 むつ市就学援助費取扱要綱でも対応が可能である。

問 ひとり親家庭が真っ先に影響を受けている。独自支援をすべき。

答 国の二次補正で給付金が決定された。



無会派
佐藤 武

問 直近10年間の不登校の児童・生徒の人数の推移について。

答 平成22年度の1000人をピークに、平成26年度以降の5年間は50名から70名前後で推移している。不登校の対策について。

答 新たな不登校を生まないための魅力ある学校づくり、指導・授業改善、学校と児童・生徒・家庭とのつながりを充実させている。

問 ひきこもりに対する市の取り組みについて。

答 令和元年度からむつ市社会福祉協議会にひきこもり対策推進事業を委託し相談窓口を設置し、関係各機関の連携によるネットワークの構築に努めている。ひきこもり支援者の人材事業も委託している。

問 ひきこもりの実態把握を行なっているか。

答 プライバシー等の問題もあり、非常に難しい。

問 KHJ青森県支部の調査では、不登校がひきこもりに繋がっているケースが63%であり、10年以上のひきこもりが50%以上だ。広報活動に積極的に取り組んでほしい。

答 市の広報誌やホームページ、社会福祉協議会広報誌等で周知したい。



公明・自由
住吉年広

問 防災行政について。

答 感染防止策マニュアルについてありますが、現在市において事前に準備すべきものや市民の皆様へ準備、持参いただくもの、避難所内における3密を回避するための方策等、避難所の閉鎖までの各フェーズごとに必要な対応のとりまとめを行なっております。これらを踏まえた、新型コロナウイルス感染症を想定した避難所運営マニュアルの策定を進めており今月中の完成を目指している。

問 マイナポイント事業について。

答 マイナポイント事業については、市の考え方につきましては、このマイナポイント事業は、消費の活性化、マイナンバーカードの普及促進、キャッシュレス決済基盤の構築を目的として、国において推進している事業であり、市においても国の方針に従って事業を推進しております。

問 農林水産業の促進について。

答 市といたしましては、今後大畑海峽サーモン祭りを支援するとともに、海峽サーモンが他産地のご当地サーモンに負けないように、下北圏域地場産品販路拡大事業などにより、引き続き最大限の支援を行なっております。



自民クラブ
濱田栄子

問 地域経済再生について。新型コロナウイルスの世界的大流行は、医療はもとより、あらゆる分野において多大な影響を与えております。観光業の回復には少し時間を要すると考えられる。ジオパーク推進と共に基幹産業である農業、林業、水産業に対し人材育成、資源回復、次世代に望まれる製品開発など、知恵と力を結集し強化し、外貨を稼いでいただき、地域経済を支え発展させていきたいと思っております。が市長の考えをお伺い致します。

答 現在市の施策としては、農業では「産地パワーアップ事業」や「農業次世代人材投資事業」、林業では「森林整備地域活動支援交付金事業」、水産業では地元水産業のPRを図る「大畑漁港朝市」のほか「新規漁業者確保支援事業」、資源の保存・回復を目的とした「種苗放流事業」など、用途、要望に応じた様々な事業を展開している。農林水産業振興の主要策として「稼げる農林水産業の展開」を位置付けている。今後も生産者等との意見交換を図り、各種施策に取り組んでいく。



自民クラブ
佐藤広政

問 小、中学校の休校措置における授業日数の現状と確保について。

答 各学校において設定しております。7月下旬から8月下旬までの夏期休業期間のうち、8月8日から16日までを一斉の休業期間とした上で、その後期間のうち10日間を午前中4時間の授業とし、併せて給食を実施するよう、市内の小、中学校に通知しております。

問 各学校の新型コロナウイルス感染症防止対策を踏まえた防災対策の取り組みについて。

答 児童生徒の安全確保に努め、密を避けるために、クラスごとに避難経路を確認することや、全体での集合の際に間隔をあけるなど、感染予防に十分配慮して実施し、各学校において工夫しながら防災対策に取り組んでおります。

問 中体連地区大会、その他の小中学校の各種大会等に係る市の支援、助成等について。

答 9月1日にオープン予定の「むつ市総合アリーナ」のプレオープン期間中に、バスケットボール及びバレーボールの競技に利用してもらうこととしております。開催にあたり、各競技団体に対し、保健師による感染予防対策に係る助言、指導の実施や消毒液の提供等の支援をしていきたいと考えております。



自民クラブ
浅利竹二郎

問 津波襲来等への危機対応について

(1) 今後東日本大震災を上回る規模の津波襲来が想定され、陸奥湾内全域においても高い数値が示された。根拠は。

答 過去に発生した海溝型地震の科学的知見に基づく調査結果、津波浸水想定区域が大幅に見直しされたものである。

(2) 新たに示されたむつ市内各地域拠点の津波高想定値は。

答 当市における最大波は関根浜13・4メートル、大畑地区沿岸で8・4メートル、田名部川河口付近で4メートル等となっている。

(3) 今年3月、「むつ市津波防災地域づくり推進計画」見直し、対策等を検討の要はないか。

答 今回の内閣府の想定に基づき県が津波浸水シミュレーションを行なうことになっており、その具体的結果に基づき修正する。

(4) 災害は時を待たずである。喫緊に、「逃げる」を前提とした住民説明会、避難訓練等を実施し、住民の危機意識啓発に努める必要を認めるが、如何に。

答 県の津波シミュレーションが出た際には、出前講座、避難訓練等を通じ、市民の防災意識の高揚、啓発を図りたい。

【むつ市議会ホームページ】

一般質問音声データの掲載をはじめました！



むつ市議会では、本会議場での一般質問のようすを皆さんに聴いていただくために、今回の定例会から一般質問の音声データをホームページで公開しています。

掲載期間は、一般質問を行なった日から会議録が掲載されるまでの間となっていますので、議会傍聴の時間がないときなどにご利用ください。

※音声の再生の際にはデータ通信料が発生します

第245回定例会の予定

- 8月25日(火) 本会議(開会)・常任委員会
- 9月 2日(水) 本会議(一般質問)
- 3日(木) 本会議(一般質問)
- 4日(金) 本会議(一般質問)
- 7日(月) 本会議(一般質問)
- 8日(火) 本会議(議案質疑ほか)
決算審査特別委員会
常任委員会
- 9日(水) 常任委員会
決算審査特別委員会
- 10日(木) 決算審査特別委員会
- 11日(金) 決算審査特別委員会
- 18日(金) 本会議(閉会)

※日程については変更となる場合があります。

議会のうごき

4月	25日 議会運営委員会
21日 議会運営委員会	28日 議員協議会
会派代表者会議	29日 会派代表者会議
22日 広報広聴委員会	6月
24日 議会だより発行	3日 広報広聴委員会
27日 議会運営委員会	5日 議会運営委員会
30日 議会運営委員会	会派代表者会議
第157回臨時会	10日 議会運営委員会
本会議(開会、議案質疑ほか、閉会)	第244回定例会開会
5月	11日 議会運営委員会
7日 会派代表者会議	会派代表者会議
議会運営委員会	18日 議会運営委員会
12日 議会運営委員会	本会議(一般質問)
15日 議会運営委員会	19日 議会運営委員会
第158回臨時会	第244回定例会閉会
本会議(開会、議案質疑ほか、閉会)	使用済燃料新税調査検討特別委員会

【エフエムアジュール ホームページ】



むつ市議会ラジオ放送について

本会議や特別委員会は、地元のコミュニティ放送であるエフエムアジュールで生放送されています。

議会傍聴の時間がないときなどには、お持ちのFMラジオやスマートフォンなどで、周波数を76.2メガヘルツに合わせるとすぐに聴くことができます。

また、インターネット配信もされていますので、お持ちのパソコンやスマートフォンからエフエムアジュールのトップページ【インターネットサイマル放送】から聴くことができます。

むつ市議会はホームページやフェイスブックで積極的に情報発信を行うことでより身近で開かれた議会を目指します

【ホームページ】



http://www.city.mutsu.lg.jp/index.cfm/40.html

【facebook】



https://www.facebook.com/mutsushigikai/

